



## 子どもと女性にやさしい医療を目指して 市立病院の取り組み

市立病院が、子どもと女性のためにご用意しているプログラムをご紹介します。問合 市立病院（☎32・5622）

### 始めよう！マタニティヨガ

マタニティヨガは、お母さんと赤ちゃんを結ぶ優しい時間。心を落ち着かせることで体力や精神力を高め、赤ちゃんとの絆をより深めます。

#### マタニティヨガの効果など

- △心が温かく穏やかになる
- △お腹の赤ちゃんとともにリラックスするよさを感じる
- △リンパの流れがよくなり、むくみが解消する
- △お産に必要な呼吸法の練習になる
- △無理のないポーズをゆっくりと行い出産に必要な筋肉をつくる
- △妊娠16週から出産までの人が対象（主治医の許可が必要）

申込方法 来院時に産婦人科外来設置の予約簿に必要事項を記入（電話受付はしません）



### △ 体験しませんか？ インファントマッサージ（赤ちゃんマッサージ）

インファントマッサージって何？って思っていませんか？「ベビーマッサージ」と呼ばれるものがいろいろな場所で行われていますが、最初に赤ちゃんのマッサージとしてプログラム化されたものが「インファントマッサージ」なのです。

世界52か国で行われている赤ちゃんマッサージを体験して、赤ちゃんといっしょに楽しい時間を過ごしませんか。ふれあいを通じて、いろいろな効果を体験してみてください。

1か月健診後から1歳未満児を対象に、4回シリーズで行います。1週間に1回程度実施し、3か月からはいはいまでの赤ちゃんが理想的です。

申込方法 予約センター（☎32・5489）へ電話にて申し込み。平日（月～金曜日）の午後1時から5時まで受け付け

### △ 妊娠～産後まで育児をサポート！ 「助産師外来」にお越しください

助産師外来では、退院後の赤ちゃんのフォロー、授乳状態、育児相談、お乳のトラブルについての対処、卒乳相談などを助産師がお受けしています。妊娠・出産・産後を通して育児を支援させていただきますので、お気軽にお越しください。なお、完全予約制になっていますので、電話でのご予約をお願いします。

「お乳が痛い」「乳房が腫れて熱が出ている」「飲ませても搾っても、しこりが取れない」など緊急の場合は、電話でご相談ください。ケアさせていただきます。

なお、ケアの状況によってはお待ちいただく場合がありますので、電話で来院時間をご確認ください。

予約方法 市立病院（☎32・5622）へ電話予約



6月から「くすのき保育所（我孫子2-7-1）」が開所します。今年度は、0～2歳児の低年齢児対象の保育所ですが、子育て支援の場としても、「赤ちゃんの駅」（マイ保育所制度）ひらく利用していただくことができます。

## くすのき保育所が開所します！



0～2歳児の保育所として  
6月オープン！  
26年度以降は「認定こども園」に



平成26年度から  
「認定こども園」に移行

人、1歳・15人 2歳・20人  
予定定員 最大45人（0歳・10歳・2歳・20人）

施設概要 木造一部2階建  
建築面積 327・6m<sup>2</sup>  
延べ床面積 370・8m<sup>2</sup>  
施設内容 △1階・保育室（0歳・2歳・3歳・4歳）  
△2階・更衣室・調理室・会議室・保健室

現在の楠幼稚園とくすのき保育所が連携し、より充実した教育と保育を一体的に運営する新たな認定こども園に移行します。赤ちゃんから就学前までの子どもたちが一緒に、すくすく成長できるように取り組んでいます。

△給食を食べることができ、病気やけがにも看護師が対応します。  
△保護者が働いている、いないにかかわらず入園できます。  
△地域におけるすべての子育て場を提供し、子育て相談にも対応します。

新たな認定こども園の主な特徴  
△保護者が働いている、いないにかかわらず入園できます。  
△給食を食べることができ、病気やけがにも看護師が対応します。  
△地域におけるすべての子育て場を提供し、子育て相談にも対応します。



認定こども園については、定期的にお知らせしています！

## △ おづみんグッズを作りませんか？ オリジナルグッズやTシャツなどを作って販売できるようになりました

泉大津市マスコットキャラクター「おづみん」をいつも応援いただきありがとうございます。皆さんのおかげで、大阪府代表として大手飲料メーカーのCM出演を果たすなど、全国区のキャラクターとなりつつあります。今後、ますます多くの皆さんに「おづみん」を知っていただき、泉大津を全国に世界にPRしていきたいと思います。

そこで、「おづみん」のデザインを皆さんにひらく使用していただけるよう、デザインの使用条件を見直しました。市に申請し承認を受ければ、おづみんのデザインを使用した商品やグッズを作成し、販売することも可能です。例えば、商品のパッケージにおづみんを載せたり、おづみんのイラスト入りのペンやTシャツなども作れます。また、企業・団体の名刺やユニホームなどに載せることも可能です。

使用に関する詳細は、市ホームページから「おづみんの使用に関する要綱」および「イラスト利用の手引」をご覧ください。

問合 企画調整課（市役所4階）

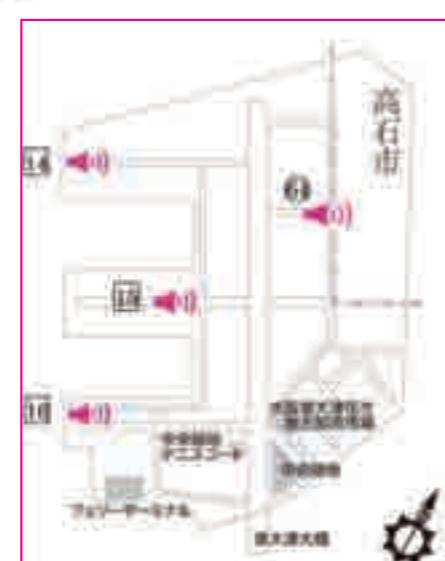
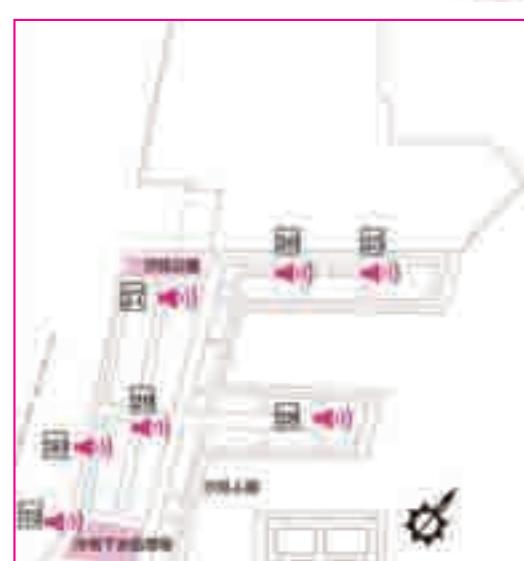
おづみんパンケーキ（イメージ）→  
Tシャツやイベント用に  
おすすめです！

かわいいおづみんは  
スイーツにも  
ピッタリ！  
おづみんパンケーキ（イメージ）→

商品のパッケージや  
会社の名刺など、いろんな  
ところでおづみんを使ってね！



## 市内の同報系防災行政無線スピーカーの位置図

○既存  
□新設

泉大津市の  
災害情報は  
こちらからも  
確認できます！



## 同報系防災行政無線

災害を知らせる無線スピーカーを  
増設しました！

■ 泉大津市同報系防災行政無線の設置場所 ※番号は5ページ地図内のものと一致

既存	平成24年度新設
番号 場所	番号 場所
1 市役所	35 楠小学校
2 小津中学校	36 旭小学校
3 浜小学校	37 誠風中学校
4 教育支援センター	38 穴師小学校
5 戎小学校	39 要保育所
6 助松プール	40 市立病院
7 浜児童遊園	41 条南幼稚園
8 耐震貯水槽用地	42 条南小学校
9 東港公園	43 上條小学校
10 戻幼稚園	44 条東小学校
11 清水町児童公園	45 昭和町1号公園
12 河原町児童公園第3	46 さつき団地
13 松之浜長寿園	47 板原7号公園
14 助松埠頭5号岸壁付近	48 板原公園
15 助松埠頭3号岸壁付近	49 板原4号公園
16 助松埠頭2号岸壁付近	50 板原第1号公園
17 小松埠頭2号岸壁付近	51 三十合池公園
18 小松埠頭6号物揚場付近	52 板原ちびっ子老人憩いの広場
19 小松埠頭1号岸壁付近	53 穴師公園
20 きららタウン泉大津付近	54 豊中南児童遊園
21 汐見埠頭6号岸壁付近	55 豊中加茂児童公園
22 ハ軒川排水機場付近	56 池浦1号公園
23 小松埠頭1号物揚場付近	57 市営住宅二田
24 松の浜埠頭2号岸壁付近	58 泉大津高校
25 汐見埠頭5号岸壁付近	59 曽根町1号公園
26 汐見埠頭5号岸壁付近	60 池園町公園
27 汐見公園内	61 条南1号公園
28 汐見埠頭2号岸壁付近	62 条東保育所
29 汐見福祉センター付近	63 助松団地公園
30 大津川河口付近	64 小津島町
31 汐見配水場付近	65 臨海町1丁目
32 大津川右岸大津川大橋下流	66 臨海町2丁目
33 大津川右岸橋並橋下流	67 虫取地内溜池
34 大津川右岸橋並橋付近	

津波発生時や、洪水などの災害情報を市民の皆さんにお届けする無線スピーカー(同報系防災行政無線)。平成25年4月現在、市内67局設置しています。

同報系防災行政無線とは、地震による津波発生の情報や大雨による洪水の情報など災害情報を、市から無線放送で市民の皆さんに迅速かつ正確にお知らせする情報伝達システムです。市では、これまで市内の西側を中心に34局(5ページ地図の□数字箇所)で運用していましたが、平成24年度、新たに33局(5ページ地図の○数字箇所)で運用しています。

問合せ：危機管理課(市役所4階)を増設(地図の○数字箇所)し、計67局となりました。今後、災害発生時などには、人命や財産の被害を最小限に抑えめのため、これらの屋外スピーカーからサイレンや避難警報などの情報を音声で伝達します。

おおさか防災ネットを携帯電話に配信します。緊急速報メールとは、NTTドコモの「緊急速報『エリアメール』」、KDDIとソフトバンクの「緊急速報メール」のサービスで、災害時や災害発生のおそれがある場合、市内滞在者の携帯電話(スマートフォン、タブレット含む)へ一斉送信するものです。

また、市内在住者はもちろん、一時的に市内にいる通学・通勤・観光の方も受信できます。緊急速報メールを受信する場合は、受信設定が必要な場合があり、機種によっては受信できない場合があります。受信方法、対応機種などの詳細については、各携帯電話会社のホームページをご覧いただくか、販売店にお問い合わせください。

## ■歳出の概要

地方自治体の経費を性質別にみると、「義務的経費」・「投資的経費」・「その他の経費」に分類することができます。

「義務的経費」とは支出が義務付けられており、任意に節減することのできない経費（人件費・扶助費・公債費）で、「投資的経費」とは支出の効果が施設などによる資本形成の結果、長期的に持続する経費です。「その他の経費」は、物件費・維持修繕費・補助費等・その他になっています。

本市の性質別経費およびその構成比は、義務的経費 160 億 6,364 万円（構成比 55.3%）、投資的経費 33 億 8,166 万円（構成比 11.7%）、その他の経費 95 億 7,153 万円（構成比 33.0%）となっています。

### ■性質別内訳

#### 【義務的経費】

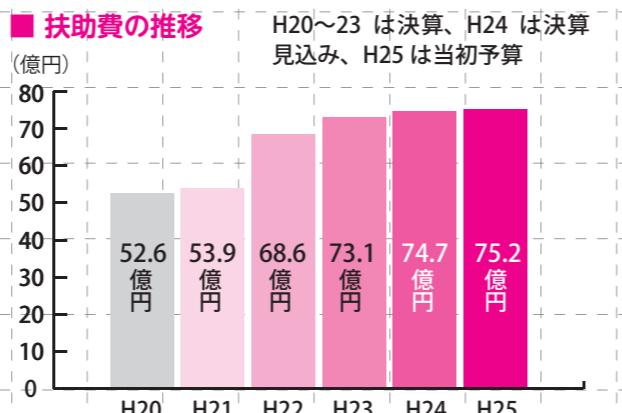
義務的経費は、前年度と比較して 1.8% 増の 160 億 6,364 万円（+4 億 6,643 万円）、歳出全体の 55.3% としました。この増となった主な要因は、扶助費については生活保護費のほか、老人、児童、障がい者などに対する社会保障関係費、人件費は退職手当、過去に発行した市債の償還に係る公債費については、借り換えに伴う元金償還金によるものです。直近 5 年間の扶助費の推移についてはグラフを参照ください。

#### 【投資的経費】

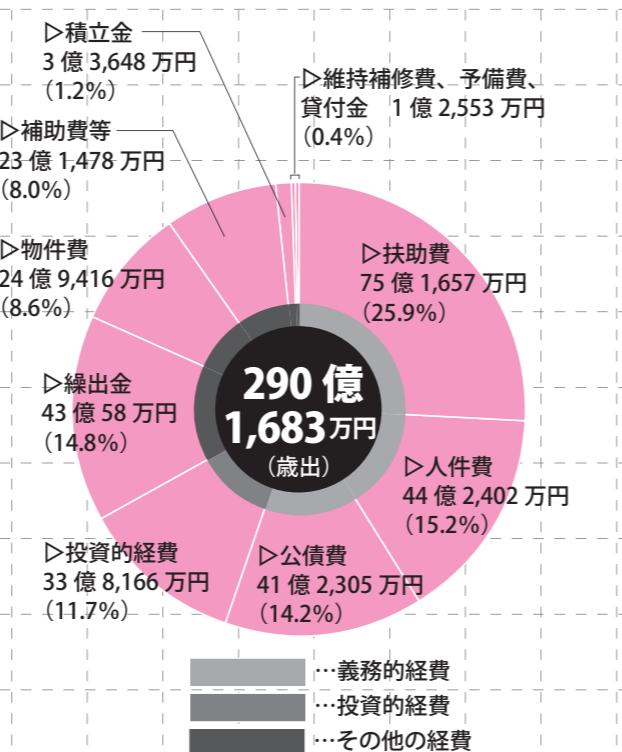
投資的経費は、骨格予算として編成したもの、前年度と比較して 80.2% 増の 33 億 8,166 万円（+15 億 536 万円）、歳出全体の 11.7% としました。この増となった主な要因は、南海本線連続立体交差事業費が 13 億 9,405 万円（+11 億 1,459 万円）、河原町市営住宅整備事業費が 9 億 4,515 万円（+5 億 2,525 万円）と、前年度以前からの継続事業によるものです。

#### 【その他の経費】

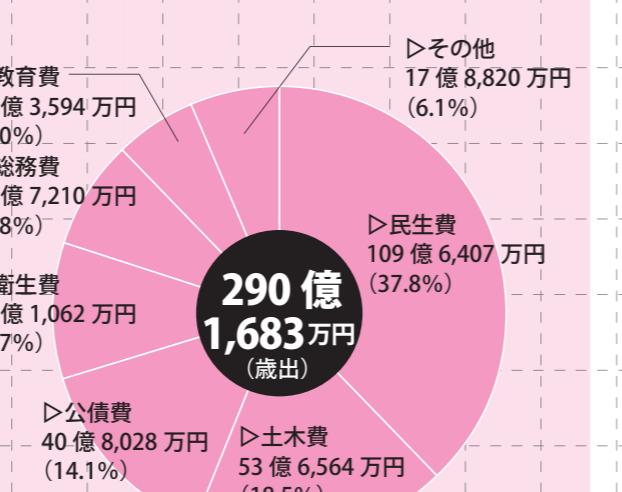
その他の経費は、前年度と比較して微減の 95 億 7,153 万円（▲758 万円）、歳出全体の 33.0% としました。



### 歳出 使いみちの性質別内訳グラフ



### 歳出 使いみちの目的別内訳グラフ



### 歳出 市民一人あたりの予算

平成 25 年度の歳出予算について、「市民一人あたりに使用するお金」として換算すると…

※平成 25 年 1 月 1 日現在 7 万 7,063 人で計算

#### ●市民一人あたりの予算…37 万 6,534 円

- ①高齢者や児童の福祉など（民生費）——14 万 2,274 円
- ②道路・河川・公園の整備など（土木費）——6 万 9,627 円
- ③借入金返済（公債費）——5 万 2,947 円
- ④ごみ処理や病気の予防など（衛生費）——3 万 6,472 円
- ⑤戸籍管理、税金の徴収や選挙など（総務費）——2 万 9,484 円
- ⑥学校、公民館、図書館など（教育費）——2 万 2,526 円
- ⑦消防の活動や車両整備など（消防費）——1 万 1,075 円



# 平成25年度 泉大津市予算

## 平成 25 年度 当初予算

会計名	平成 25 年度 (A)	平成 24 年度 (B)	増減額 (A - B)	増減率
一般会計	290 億 1,683 万円	270 億 5,262 万円	19 億 6,421 万円	7.3%
特別会計	201 億 8,118 万円	208 億 3,393 万円	▲6 億 5,275 万円	▲3.1%
企業会計	95 億 740 万円	92 億 447 万円	3 億 293 万円	3.3%
計	<b>587 億 541 万円</b>	570 億 9,100 万円	16 億 1,441 万円	2.8%

## ■歳入の概要

歳入は、市税や使用料・手数料など地方自治体の権限で収入できる財源「自主財源」と、地方交付税や国府支出金など国や府の意思決定に基づき交付される財源「依存財源」に分ることができます。

#### 【自主財源】

自主財源は、前年度と比較して 3.0% 減の 124 億 2,869 万円（▲3 億 7,822 万円）、歳入全体の 42.9% と見込みました。このうち、自主財源の柱である市税は、個人市民税と市たばこ税の増収を見込んだものの、法人市民税や固定資産税の減がそれを上回るものと見込み、5,662 万円の減収としました。

また、税外収入については、前年度と比較して 17.7% 減の 14 億 9,874 万円としました。このうち、市民の皆さんにご負担いただいている一般家庭ごみ収集手数料は 1 億 200 万円を見込んでいます。

#### 【依存財源】

依存財源は、前年度と比較して 16.4% 増の 165 億 8,814 万円（+23 億 4,243 万円）、歳入全体の 57.1% と見込みました。この主な増の要因としては、退職手当や河原町市営住宅整備事業に伴う市債発行、南海本線連続立体交差事業に係る府からの受託金によるものです。

※税外収入…繰入金、諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、繰越金、財産収入、寄附金

● 平成 25 年度予算編成の基本的な考え方

△新規事業は原則計上しないこととしていますが、市民生活に影響が出る事業などは、年間の所要見込額を計上しています。

△行政運営に必要不可欠な義務的経費（扶助費、人件費、公債費）、平成 24 年度以前から複数年にわたって実施される継続事業（南海本線連続立体交差事業や河原町市営住宅整備事業など）は、年間の所要見込額を計上しています。

△当初予算に計上しなければ支障をきたす事業は、年間の所要見込額を計上しています。

## ●骨格予算とは？

本来、予算はその年度のすべての歳入・歳出で編成されるものですが、年度末から新年度はじめにかけて市長選挙が行われるなど、新たな体制で政策的な判断を行つた方がよいと判断した場合、義務的経費や継続的事業を中心に予算計上し、新規事業を中心とした方針がとられます。

### 歳出 市民一人あたりの予算

平成 25 年度の歳出予算について、「市民一人あたりに使用するお金」として換算すると…

※平成 25 年 1 月 1 日現在 7 万 7,063 人で計算

#### ●市民一人あたりの予算…37 万 6,534 円

- ①高齢者や児童の福祉など（民生費）——14 万 2,274 円
- ②道路・河川・公園の整備など（土木費）——6 万 9,627 円
- ③借入金返済（公債費）——5 万 2,947 円
- ④ごみ処理や病気の予防など（衛生費）——3 万 6,472 円
- ⑤戸籍管理、税金の徴収や選挙など（総務費）——2 万 9,484 円
- ⑥学校、公民館、図書館など（教育費）——2 万 2,526 円
- ⑦消防の活動や車両整備など（消防費）——1 万 1,075 円

## 25年度の本市一般会計当初予算を、ご家庭におきかえてみると…?

## おづみんさん家の家計簿

平成25年度の一般会計当初予算を、イメージがつきやすいように、一般家庭並みの5,000分の1に縮小して、「おづみん家の家計簿」を作成しました。市の財政と家庭の家計簿ではお金の使い道も規模も違うことから、単純に比べられないところもありますので、参考としてご覧ください。

## 歳入 おづみん家の「収入」 ※( )内は前年度の金額

収入の内容	収入額	市の歳入の内容	市の予算額
会社からの給料	218万円(220万円)	市税	109億2,996万円(109億8,657万円)
パート・家賃収入	12万円(12万円)	使用料・手数料・分担金・負担金	6億3,002万円(6億1,867万円)
実家からの援助	254万円(228万円)	地方交付税・譲与税・交付金・国	126億8,293万円(114億352万円)
不動産収入	10万円(14万円)	財産収入・諸収入・寄附金	4億7,767万円(7億2,818万円)
銀行などからの借入金	78万円(57万円)	市債	39億520万円(28億4,220万円)
貯金の取崩し	8万円(9万円)	繰入金	3億9,005万円(4億7,248万円)
前年度からの繰越	1万円(1万円)	繰越金	100万円(100万円)
1年間の収入合計	581万円(541万円)	1年間の歳入合計	290億1,683万円(270億5,262万円)

## おづみん家のローンと貯金(平成25年2月現在)

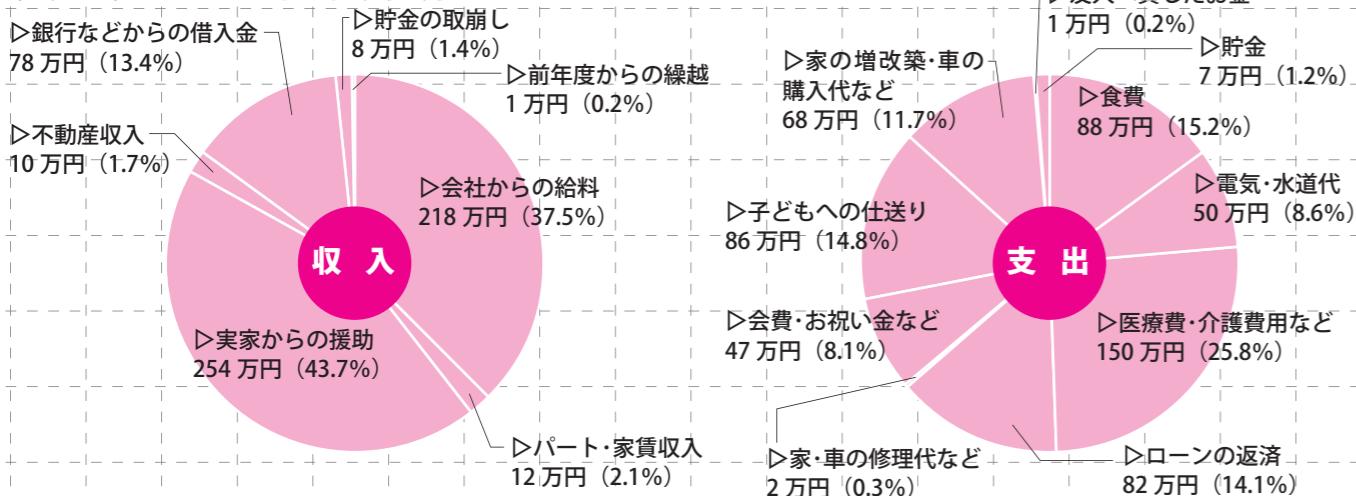
おづみん家	家計の残高	泉大津市	市の残高
ローン	595万円	市債残高	297億5,687万円
貯金(現金)	35万円	一般会計の基金残高	17億8,641万円



## 歳出 おづみん家の「支出」 ※( )内は前年度の金額

支出の内容	支出額	市の歳出の内容	市の予算額
食費	88万円(84万円)	人件費	44億2,402万円(42億1,614万円)
電気・水道代	50万円(50万円)	物件費	24億9,416万円(24億9,698万円)
医療費・介護費用など	150万円(147万円)	扶助費	75億1,657万円(73億3,113万円)
ローンの返済	82万円(81万円)	公債費	41億2,305万円(40億4,994万円)
家・車の修理代など	2万円(2万円)	維持修繕費	9,854万円(1億247万円)
会費・お祝い金など	47万円(46万円)	補助費等(予備費含む)	23億3,978万円(22億7,372万円)
子どもへの仕送り	86万円(81万円)	繰出金	43億58万円(40億3,453万円)
家の増改築・車の購入代など	68万円(38万円)	投資的経費	33億8,166万円(18億7,630万円)
友人へ貸したお金	1万円(1万円)	出資金・貸付金等	199万円(195万円)
貯金	7万円(13万円)	積立金	3億3,648万円(6億6,946万円)
1年間の支出合計	581万円(541万円)	1年間の歳出合計	290億1,683万円(270億5,262万円)

## 平成25年度 おづみん家の家計簿の円グラフ



## 平成25年度に行う主な事業(一般会計)

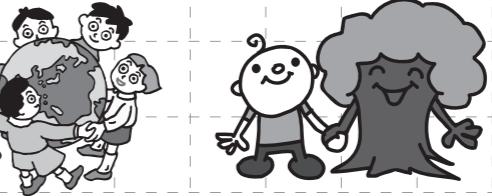
## ■安心・安全なまちづくり

事業名	内容	金額
津波避難計画策定事業	津波避難計画策定指針に基づく計画の策定	418万円
ハザードマップ作成事業	津波・地震・洪水・内浸水のハザードマップを作成し、市内全戸配布	763万円
広域災害ネットワークの推進	大規模災害発生時の他市との相互応援協定	104万円
消防施設整備事業	消防ポンプ付救助工作車の購入	9,350万円
消防救急デジタル無線整備事業	消防救急無線デジタル化に向けての実施設計	975万円



## ■環境にやさしいまちづくり(地域環境基金活用事業の主なもの)

事業名	内容	金額
住宅用太陽光発電システム設置補助事業	システム設置者に対する費用の一部を補助	850万円
LED防犯灯普及促進事業	市域設置の蛍光灯防犯灯をLEDに取替	600万円
ごみ減量機器購入助成事業	家庭用ごみ処理機・コンポスト購入者に対する費用の一部を補助	295万円
自転車活用促進事業	幼児2人同乗用自転車の購入にかかる助成など	294万円
環境教育推進事業	市内小学校の環境教育の充実(紙すき体験学習など)	204万円
不法投棄防止啓発事業	ごみの減量・分別や不法投棄防止にかかる啓発	182万円



## ■福祉・医療の充実するまちづくり

事業名	内容	金額
民間保育所運営関係事業	待機児童解消などの支援を含めた民間保育所への委託・補助	7億1,200万円
地域子育て支援センター事業	地域全体の子育て環境の向上に努める(おやこ広場「たんぽっぽ」の運営など)	611万円
子ども医療助成事業	通院に対する医療費の助成(満7歳の3月末まで)	1億5,693万円
未熟児養育医療給付事業	医療を必要とする未熟児に対して、自己負担分を除いた医療費の給付	1,166万円



## ■都市基盤の充実するまちづくり

事業名	内容	金額
南海中央線街路事業	道路本体工事の実施	6億2,434万円
南海本線連続立体交差事業	泉大津駅のペデストリアンデッキの復旧工事および側道の占用工事	13億9,405万円
河原町市営住宅整備事業	老朽化した市営住宅の建替工事	9億4,515万円
春日墓地整備事業	旧火葬場跡地を芝生広場化および跡地の一部に新たな墓地を整備	6,225万円



## ■文化が薫るまちづくり

事業名	内容	金額
文化フォーラム事業	魅力あふれるまちづくりを目指した全6回の講演会の開催	382万円
包括連携大学交流事業	プール学院大学と羽衣国際大学の社会人講座を受講する市民に対して、受講料などを補助	31万円

